

# けんこうニュース

発行所  
**奥津医院**  
 南足柄市生駒381  
 電話 0465-74-0024  
 発行人 奥津紀一

明けまして  
 おめでとーなさいませす

昨年は、暗いニュースが多い年でしたが、これも明治以来続いて来た欧米に追い付けを目標としてきた日本の国家体制が、大きな変革を迫られているためでしょう。日本が世界に向かって自らの展望を持って、自らの意志で行動しなければならぬ時期に到達しているのだと思います。

今年は、新年より新しい診療券を発行するのを始めとして診療内容の向上、患者さんサービスの向上をめざしてゆきたいと考えております。とくに診療カルテの電子化を計り、カルテ内容を患者さんにお渡しできるシステムをつくりあげる努力をしたいと考えております。奥津医院のホームページも充実して来ました。ぜひご覧下さい。本年もよろしくお願い致します。



Eメール norikazu@tecnet.or.jp

インターネットホームページ

http://www.tecnet.or.jp/~norikazu/

### 箱根駅伝

メデイカルサポートに参加

一月二日、恒例の箱根駅伝のメデイカルサポートに参加した。

卒業した順天堂大が駅伝に出ていることもあり、メデイカルサポートが始まって以来、小田原中継点を担当しています。

幸い今回は特に事故もなく、レースも順調に行われました。

今年は国体開催があり、また丹沢湖マラソンもありということ、当地区のス



ポーツ医は多忙な年となりそうです。

### 講演会

「外来で行うインスリン療法」

順天堂大 河盛先生

昨年に引き続き、糖尿病に対するインスリン療法についての講演をおねがいしました。

この中で、食べたものの吸入を遅らせる内服薬と三食前にインスリンを注射する併用療法が有効なことを強調されました。この治療法は注射を一日三回やること

が大変ですが安全なこと、効果が良いこと、うまくゆくと注射を止めることができるようになるなど魅力的な方法です。

昨年からのこの治療法を自身で行っている当院長のデーターを提示し先生からのアドバイスをいただいた。

### 湧言飛語

コンピューターの活用

この2、3年で、当院のコンピュータ化はかなり進んできました。この新聞の製作もコンピュータを使ってすべてが院内で行われています。

インターネットを使って奥津医院の情報を全国に流すこともやっています。これから電子カルテを導入しようと考えています。

コンピュータをうまく使うことで、日々の診療のレベルアップができます。新聞を通して、また診療内容を医師と患者さんが共有することによって、お互いの意志の通じ合った診療をすることができるようになります。

現在は、まだまだ医師の側からの発言ばかりですが、患者さん側からのご意見を新聞や、医院のスタッフまでどしどしお寄せ下さい。当院はみなさまにどうしてご利用価値の高いものとなつてゆくことを目指しています。

